

令和2年度事業報告

令和2年度 事業体系図



事業報告（事業体系順）

公益目的事業 1

「専修学校及び各種学校教育における教育の充実向上を図る事業」

（研修会等・生徒作品の発表イベント・学校評価の普及促進）

※（ ）内の数字は、前年度実績

I 概要

専修学校及び各種学校の教職員、生徒等を対象とした教育の質の保証・向上を目的とする研修会等の開催や学校評価の普及活動を行いました。

II 事業

1. 研修会等

カウンセリング、留学生受入関連業務、学校会計等に関して、教職員が精通し質の高い教育の提供と適切な学校運営ができるよう、研修会等を実施しました。

（1）管理者研修会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（2）教職課程研修 <決算額：352千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（3）准教員研修 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（4）教員実践研修 <決算額：51千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（5）学校会計研修会 <決算額：612千円>

初任者研修

① 開催日 令和2年11月16日（月）

② 会場 全理連ビル9階会議室

③ 参加者 31名（28名）※定員に達したため申込締切

④ 内容 学校法人会計【入門】

講師 学校法人佐藤栄学園法人本部経理部参与 小野寺 浩

（1）学校法人会計制度

- (2) 簿記（帳簿記入法）の基本
- (3) 学校会計特有の会計処理 ※問題演習・解答・解説
講義をビデオ録画記録

管理者・実務者研修

- ① 開催日 令和2年12月1日（火）
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 33名（33名）
- ④ 内容
 - (1) 財政援助団体等監査および東京都の補助金申請に係る留意点について
東京都生活文化局私学部私学行政課（学校会計指導担当）
 - (2) 誤りやすい学校法人の会計処理
～コロナ禍を踏まえた会計処理に関する諸問題他～
永和監査法人 公認会計士 芦澤 宗孝
 - (3) パネルディスカッション（学校法人会計諸問題の事例研究・質疑応答）
司会・登壇者 学校会計ワーキンググループ委員ほか

(6) 学生カウンセリング研修会 <決算額：62千円>

- ① 開催日 令和3年1月16日（土）
- ② 形式 ZOOMを利用したオンライン形式
- ③ 参加者 12校21名（65名）
- ④ 内容 「With&After コロナ時代の学生相談
ーオンライン相談室『Kakedas』の挑戦ー」
株式会社 Kakedas 代表取締役社長 CEO 渋川 駿伍

(7) 留学生受入れ及び在留手続と申請等取次研修会 <決算額：480千円>

都内及び近県の専修学校各種学校の教職員を対象とした、留学生受け入れに伴う留学生管理や出入国管理制度に係る諸手続きなどの実務に関する研修を開催しました。

※申請等取次者の申出に必要な研修修了証を発行

- ① 開催日 令和2年11月10日（火）
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 101名（237名）※定員100名で実施

(8) 留学生生活指導関連事業 <決算額：6,437千円>

東京都の治安対策の一環として、留学生の違法活動防止事業を実施しました。

※東京都生活文化局からの委託事業

留学生等指導相談窓口の開設

主に都内の専修学校・各種学校の教職員を対象に、入学後の指導管理、在留資格変更等の諸手続きの相談に対応しました。

令和2年度相談件数 4月～令和3年3月 157件（200件）

「日本留学生生活の予備知識」の発行

日本の留学制度、入国管理関係手続き、日本の生活習慣・文化・禁止事項等を紹介するパンフレット及びホームページPR用多言語リーフレットを発行しました。

①パンフレットの制作

中国語版（簡体字・繁体字）、ハングル版、英語版、ベトナム語版、
ネパール語版 計7,300部

②多言語リーフレットの制作 25,000部

○配布先：パンフレット・多言語リーフレットは外務省を通じ、在外公館98箇所へ
配付（英語版・ハングル版・ベトナム語版・ネパール語版）

中国語版（簡体字）・多言語リーフレットを中国の大学、日本語教育機関等100箇所に送付

中国語版（繁体字）・多言語リーフレットを台湾の大学、日本語教育機関等400箇所に配付

③協会ホームページに掲載

日本語版、中国語版（簡体字・繁体字）、ハングル版、英語版、ベトナム語版、
ネパール語版、タイ語版、インドネシア語版

留学生に対する生活指導等講習会

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

留学生担当教職員研修の実施（オンライン）

都内専修学校各種学校の教職員を対象に、留学生受入れに伴う留学生管理や出入国管理に係る諸手続きなどの実務に関する研修。コロナ感染防止対策としてオンラインにより実施しました。

【第1回】初任者対象

① 開催日 令和3年3月11日（木）

② 参加者 68名

③ 内容

開会挨拶 東京都生活文化局私学部 私学行政課長 伊与 浩暁

(1) 留学生による犯罪の現状

警視庁組織犯罪対策部組織犯罪対策総務課 管理官・警視 秋保 弘徳

(2) 学校における留学生の適正な受入れ・在籍管理の再確認

東京都生活文化局私学部 私学行政課 課長代理 八木 正剛

- (3) 留学生指導相談窓口寄せられた相談事例より
 東京都専修学校各種学校協会 企画振興課 金刺 祥
- (4) 入学から卒業までの基本的な流れと留意点およびコロナ禍における今年度の対応について
 学校法人江副学園 新宿日本語学校 理事長・学校長 江副 隆秀
- (5) コロナ禍での留学生の在留諸申請に関する手続き等について
 東京出入国在留管理局留学審査部門 統括審査官 川上 順子

【第2回】中堅担当者対象

- ① 開催日 令和3年3月17日(水)
 ② 参加者 84名
 ③ 内容

- 開会挨拶 東京都生活文化局私学部 私学行政課 課長代理 八木 正剛
- (1) 留学生による犯罪の現状
 警視庁組織犯罪対策部組織犯罪対策総務課 警部補 賀谷 周
- (2) 学校における留学生の適正な受入れ・在籍管理の再確認
 東京都生活文化局私学部 私学行政課 課長代理 八木 正剛
- (3) 留学生指導相談窓口寄せられた相談事例より
 東京都専修学校各種学校協会 企画振興課 金刺 祥
- (4) 在留資格「特定技能」の現況と「留学」からの変更申請に関する留意点について
 東京出入国在留管理局就労審査第三部門 統括審査官 石倉 貴弘
- (5) コロナ禍での留学生の在留諸申請に関する手続き等について
 東京出入国在留管理局留学審査部門 統括審査官 川上 順子

(9) ボランティア活動支援事業 <決算額：66千円>

専修学校各種学校におけるボランティア活動への取組み紹介及び啓発活動を行いました。

ボランティア活動情報サイト『ボラ活』の運営

専修学校各種学校におけるボランティア活動及び協会のボランティア活動関連事業を紹介するため、ボランティア活動情報サイト『ボラ活』を運営しました。

各校におけるボランティア活動に参加した学生に取材を行い、体験談を掲載しました。

『ボラ活』 <http://volunteer.tsk.jp>

(10) 専修学校各種学校教育研修会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

(11) 学校事務職員研修 <決算額：240 千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

(12) 就職等進路に関するセミナー <決算額：237 千円>

- ① 開催日 令和3年3月8日(月)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 17校18名
- ④ 内容 「コロナ禍における企業の採用状況」

株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役 原 正紀

(13) 防災セミナー <決算額：0 千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

(14) 主権者教育研修会 <決算額：50 千円>

- ① 開催日 令和3年3月16日(火)
- ② 形式 ZOOMを利用したオンライン形式
- ③ 参加者 23校30名
- ④ 内容 『18歳選挙権』時代の若者参画とは～体験！主権者教育～
講師 慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員 西野 偉彦

(15) 専修学校各種学校向け感染症拡大防止に向けたWeb講習会 【新規】

<決算額：12 千円>

- ① 開催日 令和3年1月22日(金)
- ② 形式 ZOOMを利用したオンライン形式
- ③ 参加者 77校83名
- ④ 内容 「学校の新しい生活様式」を中心に、各学校に即した感染症拡大防止をめざす。

国際医療福祉大学医学部教授 松本 哲哉

※東京都事業として実施

(16) 「コロナ禍の現状・今後そしてワクチン」研修会 【新規】

<決算額：737 千円>

- ① 開催日 令和3年3月26日(金)
- ② 形式 ZOOMを利用したオンライン形式
- ③ 参加者 54校69人
- ④ 内容 「コロナ禍の現状・今後そしてワクチン」

(1) 「新型コロナウイルス感染症が我々にもたらしたもの」

東北大学名誉教授 東京 iCDC 専門家ボード座長 賀来 満夫

(2) 「新型コロナウイルス感染症の現状と今後」

聖マリアンナ医科大学教授 東京 iCDC 専門家ボード感染制御チーム
國島 広之

(3) 「新型コロナウイルス変異株とワクチン」

愛知医科大学大学院教授 東京 iCDC 専門家ボード検査・診断チーム
三嶋 廣繁

(4) 「鼎談」

司会：賀来先生、國島先生、三嶋先生

※東京都の補助金により実施

2. 生徒作品の発表イベント

専修学校各種学校の学生・生徒による作品発表の場として、展示会やフェスティバル等を実施しました。

(1) ピギーズスペシャル <決算額：4,401千円>

令和2年度東京産業労働局の委託事業として、仕様書に基づき、豚革の調達と配布、試作品の制作、ファッションショーへの参加について下記の通り実施しました。

① 豚革の調達と配布

衣料革は、東京製革業産地振興協議会から豚革722枚を調達し、各学校の要望等を調整して14校に配布した。

② ファッションショーへの参加

東京国際フォーラムにて開催された「JFW JAPAN CREATION 2021」の時期に合わせ、令和2年11月19日(木)に同フォーラムロビーギャラリーを会場とした『東京レザーピッグスキンピギーズスペシャル』において開催されたファッションショーに服飾系専修学校11校が参加。3グループに分けプロのデザイナーと合同で開催した。
参加作品点数：69点

(2) 専門学校映像フェスティバル <決算額：577千円>

予定していた東京都美術館講堂による開催を取りやめ、オンラインによる映像作品の上映会を開催しました。今回のシンポジウムでは専門学校卒業生による「業界トーク」を行ったほか、各学校1年生対象の作品コンテストも昨年同様に実施しました。

① 公開期間 令和3年2月16日(火)～3月1日(月)

② 参加 8校、65点

③ 訪問数 1,200(1作品当たりのレビュー数21～52回)

④ 内容 PV、ドラマ、ドキュメント、アニメーション、CGバラエティ等の映像作品の上映

シンポジウムの開催

「卒業生による業界トーク」専門学校を卒業して、映像業界で活躍している先輩の経験談が聞ける座談会を開催

学生作品によるコンテストを開催

応募作品 8点

審査・表彰式 令和3年3月1日（月）

(3) 東京都専門学校アート&デザイン展 (SEBIT2021) <決算額：0千円>

例年実施している東京都美術館での開催を中止し、インターネットを利用して学校ごとに作品を公開する「WEB_SEBIT」として開催しました。

① 公開日 令和3年3月1日～

② 参加 9校

3. 学校評価の普及啓発 <決算額：4,000千円>

専修学校各種学校教育の充実・向上を図るために、学校評価の普及啓発事業を実施。

私立専門学校等評価研究機構等、他団体と連携して助言・相談事業および学校評価資料の作成配布事業を実施し、学校評価の普及啓発に取り組みました。

公益目的事業2

「進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び情報提供等を行う事業」
(調査統計・研究会等・相談会等・資料頒布等)

※ () 内の数字は、前年度実績

I 概要

進路や職業教育に関する情報収集、研究調査及び中高生をはじめとした一般への情報提供等を通じて職業教育の振興発展を図ることを目的に事業を実施しました。

II 事業

1. 調査統計

(1) 在籍者・納付金・就職状況等に関する調査 <決算額：3,682千円>

「令和2年度専修学校各種学校調査統計資料」の発行

専修学校各種学校の在籍者数、納付金額、就職状況、財務状況をはじめとした下記調査項目について調査を実施しました。

時 期 令和3年3月

部 数 1,500部

配布先 専修学校各種学校、図書館、行政他

項 目

- ① 在籍調査
- ② 学生・生徒納付金調査
- ③ 専修学校専門課程卒業生の就職状況調査
- ④ 専修学校専門課程就職希望者内定状況調査
- ⑤ 専修学校財務状況調査
- ⑥ 留学生在籍調査
- ⑦ 情報公開・自己点検自己評価・学校関係者評価等の実施に関する調査
- ⑧ 企業内実習に関する調査
- ⑨ 高等専修学校における教育支援に関する実態調査

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた学校業務等に関する緊急アンケート【新規】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言の下、各学校の状況を把握するため、緊急アンケート調査を実施しました。

調査期間 令和2年5月7日(木)～12日(火)

対 象 会員校 334校

回 答 118校 回答率35.3%

学生生活の現状に関するアンケート【新規】

学生を対象に新型コロナウイルス感染症が学生の生活・学業に与える影響に関するアンケート調査を実施しました。

調査期間 令和2年5月26日（火）～6月10日（水）
対 象 会員校 334 校の学生・生徒
回 答 7,012 名

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校運営の影響に関するアンケート【新規】

新型コロナウイルス感染症拡大防止が続く中、各学校の「現在の状況」「学生募集」「就職」「行政への要望」等についてアンケート調査を実施しました。

調査期間 令和2年8月29日～9月11日
対 象 会員校 334 校
回 答 120 校 回答率 35.9%

（2）専門学校振興に関する調査研究 <決算額：151千円>

職業実践専門課程の実質化、専門職大学の創設、これら専門学校をめぐる状況の変化の中で、今後の専門学校振興の方向性及び具体的な施策に資するため、引き続き調査研究に取り組む予定であった。しかしコロナ禍の影響は大きく、予定していた9月からの通常の部会等の開催は感染の「第二波」のため、さらなる延期を余儀なくされ、結局11月5日に「専門学校振興に関する調査研究委員会」を開催し、「職業教育分野分類に関する検討部会」ならびに「高度専門士に関する検討部会」において、これまでの調査研究の内容について「一つの節目」を迎えたことを確認した。

【専門学校振興に関する調査研究委員会】

第1回 調査研究委員会

開催日 令和2年11月5日（木）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容

- | | |
|--|----------|
| (1) 「職業実践専門課程の認定課程（学科）における職業教育分野分類（案）」について | 多 忠貴 委員 |
| (2) 高度専門士に関する検討について | 佐藤 康夫 委員 |
| (3) 今後の進め方について | 関口 正雄 委員 |

（3）専修学校振興構想懇談会 <決算額：669千円>

【専門学校検討部会】

事前打合せ

開催日 令和2年12月21日（月）午後3時から4時
会 場 事務局会議室、一部参加者 ZOOM
内 容 今後のスケジュール・課題内容の確認

【高等専修学校検討部会】

第6回高等専修学校検討部会

開催日 令和2年9月28日（月）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容

(1) 今までの議論と情報を受けて問題提起と振興策の提案Ⅰ

東京都中学校長会・東京都中学校進路指導研究会（都中進）からの報告

東京都中学校長会進路対策委員長 齋藤 真（検討部会委員）

東京都中学校進路指導研究会会長 楠美 利文（検討部会委員）

(2) 報告事項

近況報告 コロナ禍の中でどのような取り組みを行ったか

認知度アンケート結果とまとめ

東京学芸大学教育学部 准教授 伊藤 秀樹（検討部会委員）

第7回高等専修学校検討部会

開催日 令和2年10月26日（月）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容

(1) 今までの議論と情報を受けて問題提起と振興策の提案Ⅱ

行政（東京都生活文化局私学部、東京都教育庁、文部科学省）からの報告

東京都生活文化局私学部私学振興課 課長 吉原 宏幸（検討部会委員）

東京都教育庁指導部 主任指導主事 小林 靖（検討部会委員）

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室

専門官 佐々木俊治（オブザーバー）

第8回高等専修学校検討部会

開催日 令和2年12月3日（木）

会場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内容 今までの議論と情報を受けて、問題提起と振興策の最終まとめ

2. 研究会等

進路や職業教育に関する研究会等を開催いたしました。

(1) 専門学校教育研究会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染拡大防止対応により開催を中止しました。

(2) 南関東ブロック会議 <決算額：186千円>

南関東ブロック会長会議

【第1回】

① 開催日 令和2年7月10日（金）

- ② 会 場 東京都専修学校各種学校協会事務局会議室
- ③ 内 容 南関東ブロック会議について
その他

南関東ブロック会議

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

南関東ブロック連絡会議

- ① 日 時 令和2年10月23日（金）
- ② 場 所 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 各都県協会役員 48名
- ④ 内 容

「開会の言葉及び開催挨拶」

(公社) 東京都専修学校各種学校協会 会 長 山中 祥弘
ブロック長挨拶 全国専修学校各種学校総連合会 副会長 岡本比呂志

「文部科学省報告」

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室 室 長 金城 太一

「全専各連活動状況報告」

全国専修学校各種学校総連合会 事務局長 菅野 国弘

「各省庁への要望、質問への回答状況について」

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室 室 長 金城 太一

全国専修学校各種学校総連合会

副会長・南関東ブロック長 岡本比呂志

全国専修学校各種学校総連合会

常務理事・総務委員長 関口 正雄

全国高等専修学校協会 会 長 清水 信一

- (1) コロナ対策、職業実践、厚労省関係
- (2) 高等専修学校
- (3) 留学生政策、受け入れ
- (4) その他

・各県会長から

・まとめ

「各都県行政報告」（口頭説明なし 資料配布）

次期主催協会挨拶

(一社) 神奈川県専修学校各種学校協会 会長 清水 裕

閉会の言葉

南関東ブロック・専修学校各種学校協会研究会

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

(3) 高等専修学校進学研究会 <決算額：573千円>

中学校教職員、専修学校教職員、教育関係者等を対象に「高等専修学校の概要説明と映像による学校紹介」をテーマに研究会を開催しました。

- ① 開催日 令和2年8月5日(水)
- ② 会場 アルカディア市ヶ谷私学会館
- ③ 参加者 中学校16校21名、高等専修学校11校55名
(中学校20校26名、高等専修学校11校62名)
- ④ 内容
 - (1) 開会挨拶
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長／
東京都中学校進路指導研究会 会長 楠美 利文
NPO高等専修教育支援協会 理事長 堀居 英治
 - (2) 来賓挨拶
文部科学省総合教育政策局 生涯学習推進課
専修学校教育振興室 室長 金城 太一
 - (3) 来賓紹介
東京都教育庁指導部 主任指導主事 小林 靖
 - (4) 講演『キャリア教育と高等専修学校』
東京音楽大学教授／
元東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長／
元東京都中学校進路指導研究会 会長 関本 恵一
 - (5) 高等専修学校の概要説明と映像による学校紹介
 - ① 高等専修学校の概要説明
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 副会長／
高等専修学校振興委員会 委員長 清水 信一
 - ② 映像による高等専修学校の紹介
志望動機や入学後の感想など在校生インタビューを交え、各校コンパクトに自校の教育内容をまとめた映像で高等専修学校を紹介しました。
参加校：国際製菓専門学校、大竹高等専修学校、国際共立学園高等専修学校、二葉ファッションアカデミー、東放学園高等専修学校、東京表現高等学院 MIICA、日本芸術高等学園、武蔵野東高等専修学校、芸術工芸高等専修学校 以上9校
 - (6) 講評
東京都中学校高等専修学校進路指導協議会 会長／
東京都中学校進路指導研究会 会長 楠美 利文

(4) 日本語学校・専門学校連携事業 <決算額：333 千円>

日本語教育機関・専門学校情報交換会

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を見合せました。

日本語学校パンフレットの制作

会員日本語学校を紹介する広報用のパンフレット内容を修正しました。日本語・英語・繁体字・ハングル版のパンフレットを JASSO の海外拠点（約 50 か所）に送付しました。

3. 相談会等

下記の相談会、説明会等を開催し、専修学校各種学校における職業教育に関する情報提供を広く一般的に行いました。

(1) 外国人留学生のための専門学校進学相談会 <決算額：782 千円>

新型コロナウイルス感染症の影響により、7月の開催予定を10月に変更して準備を進めていましたが、来場者および参加機関関係者の感染リスクを総合的に勘案し、部会でも協議した結果、中止することといたしました。

(2) 日本留学フェア <決算額：3,372 千円>

例年 JASSO（日本学生支援機構）と共催で実施している台湾（7月）韓国（9月）における日本留学フェアは、来場者及び参加機関関係者の感染リスク等を総合的に勘案し、開催を中止することにしました。

(3) 高等専修学校合同説明会・相談会 <決算額：1,703 千円>

進学希望者本人、保護者、教員、その他一般を対象にした高等専修学校の概要説明各分野の教育の特徴などに関する説明会・相談会を開催しました。

■高等専修学校合同説明会

【第1回】

開催日 令和2年6月28日（日）

会場 調布市文化会館たづくり

参加 13校（13校）

来場者 11組 18名（18組 30名）

【第2回】

開催日 令和2年7月12日（日）

会場 国分寺 cocobunji プラザ

参加 15校（12校）

来場者 18組 35名（19組 38名）

【第3回】

開催日 令和2年9月13日(日)
会 場 すみだ産業会館
参 加 12校(12校)
来場者 12組20名(8組13名)

【第4回】

開催日 令和2年9月27日(日)
会 場 府中市市民活動センタープラッツ
参 加 13校(13校)
来場者 18組32名(5組9名)

■高等専修学校相談説明会 東専各会議室(全回)

【第1回】

開催日 令和2年10月3日(土)
参 加 9校
来場者 0組

【第2回】

開催日 令和2年11月7日(土)
参 加 10校
来場者 3組5名

【第3回】

開催日 令和2年12月5日(土)
参 加 9校
来場者 2組4名

(4) 進路指導に関する相談会 <決算額:55千円>

「キャリア教育における講師派遣」勉強会

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を見合せました。

高等学校教員対象専門学校オンラインセミナーの実施

開催日 令和3年3月3日(木)
形 式 ZOOMを利用したオンライン形式
対 象 高等学校教員
参加者 34名
内 容 講演「専門学校を取り巻く状況について」
小笠原武美(運営委員、町田・デザイン専門学校)
各分野概要説明
分野ごとの特徴、教育内容、就職指導等について包括的に説明
工業・農業分野:横尾源太(専門学校東京工科自動車大学校)

医療分野：兵藤宣昭（関東柔道整復専門学校）
衛生分野・調理：大熊隆宏（二葉栄養専門学校）
衛生分野・理美容：工藤佑輝（国際理容美容専門学校）
教育・社会福祉分野：八尾勝（東京 YMCA 国際医療福祉専門学校）
商業実務分野：吉野充利
（専門学校日本鉄道&スポーツビジネスカレッジ 21）
服飾・家政分野：江口崇裕（専門学校青山ファッションカレッジ）
文化教養分野：植木隆文（日本工学院専門学校）

専門学校オンラインプレセミナー

都高進（東京都高等学校進路指導協議会）に協力いただき、専門学校をテーマごとに解説するオンラインセミナーについて、テスト版を開催しました。

開催日 令和2年11月28日（土）

形式 ZOOM を利用したオンライン形式

参加者 8名（都高進役員、進路指導プロジェクト委員）

内容 テーマ「専門学校で利用できる奨学金について」

八尾 勝（常務理事・東京 YMCA 医療福祉専門学校）

終了後、説明内容やセミナーに関するフリートーク

4. 資料頒布等

都内の専修学校各種学校における職業教育等に関する情報資料を下記のとおり作成し、印刷媒体、インターネット等を通じて広く一般的に提供しました。

（1）「東専各協会報」の発行 <決算額：519千円>

1年間の法人組織及び協会事業をまとめた冊子。

時期 令和2年8月

部数 1,000部

配布先 会員校、行政、関係団体他

（2）「分野別名簿」の発行 <決算額：1,215千円>

都内専修学校・各種学校の設置学科、所在地等を掲載した名簿。

時期 令和2年9月

部数 1,000部

配布先 会員校、行政、関係団体他

（3）「路」の発行 <決算額：1,416千円>

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時期 令和2年10月

部数 3,000部

配布先 中学校、教育関連施設他

(4)「キャリアエデュ」の発行 <決算額：1,973千円>

高等学校から専門学校への進学等を主にテーマとした研究情報誌。

時 期 No.59 (令和2年10月)、No.60 (令和3年3月)

部 数 各3,000部

配布先 専修学校各種学校、高等学校、行政他

(5)「専修学校教育白書」の発行 <決算額：1,864千円>

専修学校に関する各種データ等を掲載。都内図書館等へ配布し、専修学校に関する情報を一般に提供しました。

時 期 令和3年3月

部 数 1,500部

配布先 専修学校各種学校、図書館、行政他

(6)「専門学校生のための就職要点手帳(第9版)」 <決算額：1,160千円>

コロナ禍により、オンライン面接が一般的となり、内容を改正して原稿と動画を作成しました。

(7)「東京都高等専修学校概要」の発行 <決算額：1,175千円>

中学校での進路指導に役立つ高等専修学校情報を掲載した教員用資料。

時 期 令和2年6月

部 数 3,500部

配布先 中学校、教育関連施設他

(8)「高等専修学校進学ガイド」の発行 <決算額：176千円>

高等専修学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和2年6月

部 数 8,000部

配布先 中学校、教育関連施設他

(9)「高等専修学校 資料請求 QRコード付きチラシ」の発行 <決算額：279千円>

都内公立中学校3年生すべてに配布するリーフレット。

時 期 令和2年6月

部 数 85,000部

配布先 中学校、教育関連施設

(10)「専門学校オフィシャルガイド」の発行 <決算額：9,130千円>

高等学校での進路指導に役立つ統一した様式による専門学校情報を掲載した主に

教員用資料。「専門学校概要」から「専門学校オフィシャルガイド」に名称変更。

時 期 令和2年7月

部 数 30,000部

参 加 131校

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(11) 「学生・保護者・社会人のための専門学校ガイド」の発行

＜決算額：2,373千円＞

学生・保護者・社会人向けに専門学校についてコンパクトで分かりやすく解説したガイドブック。

時 期 令和2年6月

部 数 160,000部

配布先 高等学校、大学、図書館、教育関連施設他

(12) キャンペーン事業 ＜決算額：2,258千円＞

協会広報活動の一環として、新聞、雑誌等への広告出稿等を行い、イメージアップキャンペーンを実施。

専門学校新聞（株式会社専門学校新聞社）

① 「専門学校新聞」への広告出稿

対 象 高等学校、専門学校、関係機関

部 数 各50,000部

出 稿 9回（6/30、8/15、9/15、10/15、11/15、12/15、1/15、2/15、3/15）

② ホームページ「専学ネット」への記事掲載 1件

③ 臨時増刊号への名刺広告

留学生新聞（株式会社メディアチャイナ）

① 「留学生新聞」への広告出稿

対 象 日本語教育機関、専門学校、留学生、関係機関

部 数 各10,000部

出 稿 1回（9/15）

② 「留学生新聞」英語版への広告出稿

対 象 日本語教育機関、専門学校、留学生、関係機関

部 数 63,000部

出 稿 1回

③ 「留学生新聞」ベトナム語版への広告出稿

対 象 日本語教育機関、専門学校、留学生、関係機関

部 数 63,000部

出 稿 1回

- ④「留学生新聞ニュース」へのイベント情報配信
配 信 2 回 (6/11、10/2)

留学生のための専門学校一覧表（株式会社大悟）

「留学生のための専門学校一覧表」掲示用ポスターへの広告掲載。

対 象 日本語教育機関教職員、学生
部 数 20,000 部

図書館情報ラック「学びの門」（株式会社京せん堂）

「学びの門」への情報提供。

期 間 令和2年4月～令和3年3月
内 容 都内23図書館のラックに協会出版物、イベントチラシを収納し配布

東商新聞（東京商工会議所）

「東商新聞」新年挨拶の名刺広告掲載。※暑中見舞い広告は中止。

対 象 会員（企業・団体）
部 数 78,000 部

「東京の産業教育」（東京都産業教育振興会）

「東京の産業教育」への広告出稿

対 象 会員（中学校・高等学校・専修学校・企業）
部 数 1,700 部
内 容 出版物の紹介、キャリア講師派遣案内、説明会の告知

「高等教育の新たな修学支援制度」チラシの制作【新規】

令和2年度から施行された修学支援制度と、都内対象専門学校を紹介するチラシの制作しました。

部 数 3,000 部
配布先 東京、千葉、埼玉、神奈川の高等学校

(13) 情報ネットワーク事業 <決算額：18,566千円>

専修学校各種学校に関する情報発信の充実を図るために、SNS等も活用し情報提供を行いました。

協会ホームページ <https://tsk.or.jp/>

協会ホームページのリニューアルを進め、令和2年7月に学校情報ページと検索システムを改修し、令和3年3月にHP全体のデザインとコンテンツを一新しました。

会員向けホームページ <https://kaiin.tsk.or.jp/>

令和元年 12 月から開設し、協会事業の案内、行政情報などを提供。適宜メールニュースの配信も行いました。

メールニュース：東専各からのお知らせ 68 件

SNSを利用した情報提供

協会事業、イベントの情報を一般の方へ周知するために、

Facebook (<https://www.facebook.com/tskjp>) や Twitter (@tosenkaku) を活用しました。

公益目的事業3

「教育訓練、職業訓練、就労支援等の提供を行う事業」

I 概要

グローバル化の流れの中で就労支援体制構築のため、また就職に必要な知識を提供することを目的とした下記事業を実施いたしました。

II 事業

(1) 高校生対象キャリア支援事業（キャリア教育における講師派遣）

＜決算額：918千円＞

高等学校、進路指導団体と連携し、生徒及び教職員を対象に、専門学校教育に関する情報提供と進学情報の共有を図るため、キャリア教育における講師派遣を行いました。

キャリア教育における講師派遣

下記の都立高等学校へ講師派遣を行いました。

- ・令和2年9月14日（月）都立野津田高等学校（全日制）
参加者：2年生 132名
- ・令和2年10月6日（火）都立福生高等学校（定時制）
参加者：1～4年生 103名
- ・令和2年10月28日（水）都立荻窪高等学校（全日制）
参加者：2年生 240名
- ・令和2年12月1日（火）都立松原高等学校（定時制）
参加者：2年生 18名
- ・令和3年1月20日（水）都立東久留米総合高等学校（定時制）
参加者：1年生 44名
- ・令和3年2月20日（土）第一学院高等学校
参加者：50名 第一学院高等学校モバイルハイスクール生の保護者
- ・令和3年3月24日（水）都立大崎高等学校（定時制）
参加者：1～3年生 19名

講師派遣案内リーフレットの制作

(2) 文部科学省委託事業「東京都におけるグローバル化対応推進支援事業」

＜決算額：7,333千円＞

【外国人留学生・日本語教育分科会＝専修学校グローバル化対応推進支援事業】

昨年度第3回「外国人留学生・日本語教育分科会」では、今後「専門学校での留学生教

育の成果と社会貢献への可能性を示すモデル事業の提示」を目的として調査・研究を行うこととして、文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」に企画提案した。この企画提案は文部科学省により7月3日採択され、9月7日に委託契約を締結した。

その後、計画に基づき、事業実施委員会開催後、調査研究分科会、分野モデル分科会での協議を踏まえて以下の事業を実施し、令和3年3月には、「事業成果報告書」をまとめるとともに、東専各協会HPに掲載した。

①「海外専門人材（留学生）の循環型育成スキーム」のための調査

専門学校基礎調査

期 間 令和2年11月25日～12月10日

対 象 会員校343校に在籍の留学生

回 答 233校 2,760名

②「海外専門人材（留学生）の循環型育成スキーム」の提案のためのヒアリング

- ・美容分野プロジェクト
- ・自動車関連分野プロジェクト

③「多角的な研修機会の提供」

グローバル人材就職・転職オンライン説明会

日 時 令和2年10月14日（水）

形 式 ZOOMを利用したオンライン形式

出展企業 10社

参 加 721名（延べ人数）

留学生就職指導教員対象講座

受け入れ留学生の多国化や就労職種範囲の拡大による留学生の国内就労に関する最新情報、留学生の就職指導に関する講座

日時と形式、内容、参加者数

第1回 日 時 令和2年11月4日（水）

内 容 留学生の国内就労状況

参加者 来場36名、オンライン76名

第2回 日 時 令和2年11月17日（木）

内 容 企業が期待する人材像／オンライン面接の注意点と事前準備

参加者 来場14名、オンライン66名

第3回 日 時 令和2年12月15日（火）

内 容 就職指導担当者が留学生にしたい面接時の注意点

参加者 オンライン76名

新しい環境下における外国人留学生の生活・就職支援の在り方（共催事業）

外国人雇用協議会生活支援部会との共催によるオンラインセミナー

日 時 令和2年12月8日（水）

参加者 270名

（事業実施委員会）

氏名	所属
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会会長
岡本 比呂志	学校法人中央情報学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野 公美子	日本外国語専門学校事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
千葉 茂	学校法人片柳学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
吉岡 正毅	学校法人吉岡教育学園千駄ヶ谷日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
小林 光俊	学校法人敬心学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
武田 哲一	学校法人東京国際学園東京外語専門学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長
萩原 幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長
貫井 晴宣	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
大場 順二	公益財団法人東京都中小企業振興公社企画調整担当課長

【第1回事業実施委員会】

開催日 令和2年9月25日（金）

会 場 グランドヒル市ヶ谷

議 題 委員長選任

令和2年度事業計画の説明

事業運営について

【第2回事業実施委員会】

開催日 令和3年2月25日(木)

会場 東専各協会 事務室

議題 令和2年度事業結果報告

令和3年度文部科学省委託事業概要の説明

(調査研究分科会)

氏名	所属
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
武田 哲一	学校法人東京国際学園東京外語専門学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
平野 公美子	日本外国語専門学校事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
江副 隆秀	学校法人江副学園新宿日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
吉岡 正毅	学校法人吉岡教育学園千駄ヶ谷日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
柳澤 好昭	学校法人長沼スクール東京日本語学校理事常勤顧問
川廷 宗之	学校法人敬心学園・職業教育研究開発センター所長
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所参与
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
貫井 晴宣	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長

【第1回調査研究分科会】

開催日 令和2年11月13日(金)

会場 グランドヒル市ヶ谷

議題 委員長選任

令和2年度事業計画の説明

「海外専門人材(留学生)の循環型育成スキーム」のための調査について

(分野モデル分科会－美容分野プロジェクト)

氏名	所属
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
福島 吉功	東京都美容生活衛生同業組合副理事長
佐藤 友彦	株式会社アクシス代表取締役
萩原 幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

(分野モデル分科会－自動車関連分野プロジェクト)

氏名	所属
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校校長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ取締役
今西 朗夫	株式会社ジャパン・リリーフ経営企画室主管
小林 完	専門学校東京工科自動車大学校企画部
萩原 幸太郎	東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長

【第1回分野モデル分科会】

開催日 令和2年12月4日(金)

会 場 グランドヒル市ヶ谷

議 題 委員長選任(分野プロジェクトごと)

令和2年度事業計画の説明

(1) 事業計画全体

(2) 事業運営について(分野プロジェクトごと)

(研修事業分科会)

氏名	所属
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
吉岡 正毅	学校法人吉岡教育学園千駄ヶ谷日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
関谷 信浩	学校法人東放学園理事 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事

氏名	所属
佃 吉一	学校法人A B K学館理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
金 英順	学校法人東放学園留学生センター副室長
横尾 源太	学校法人小山学園高専連携・留学生センター室長

その他の事業（相互扶助等事業）

「会員、賛助会員、関係団体の連携親睦事業」

（新春会員交流会・賛助会員向け事業・保護者連絡会事業）

I 事業

（1）会員交流会 <決算額：0千円>

新型コロナウイルス感染防止対応により開催を中止しました。

（2）賛助会員向け事業 <決算額：50千円>

賛助会員へ各種印刷物の送付をはじめとする情報提供を行いました。

（3）保護者連絡会事業 <決算額：0千円>

保護者の負担軽減のため、東京都に対する予算要望活動を、協会役員とともに実施をしました。

- ① 開催日 令和2年8月28日（金）、9月3日（木）
- ② 参加者 東専各会長、副会長、保護者会長、事務局
- ③ 対象 都議会各会派、東京都生活文化局私学部

法人運営・法人活動
(法人としての運営行事や活動)

(1) 通常総会

開催日 令和2年6月16日(火)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 令和元年度事業報告・決算ほか

(2) 定期総会

開催日 令和3年3月5日(金)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 令和3年度事業報告・予算ほか
新入会員の承認について

(3) 理事会

【第1回】

開催日 令和2年5月27日(水)(書面決議)
内 容 令和元年度事業報告に関する件
令和元年度収支決算報告に関する件
令和2年度収支予算の補正に関する件
令和2・3年度理事・監事・運営委員の選任に関する件
令和2・3年度相談役等の委託に関する件
事務局長の任命に関する件
新入会員の承認に関する件

【第2回】

開催日 令和2年6月16日(火)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 令和2・3年度役員選定について
全国専修学校各種学校総連合会および全国専門学校協会の理事・代議員
の推薦について
令和2・3年度運営委員の選任について

【第3回】

開催日 令和2年11月24日(火)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 令和2年度上半期事業、会計中間報告

【第4回】

開催日 令和3年3月5日(金)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内 容 令和3年度事業計画・予算ほか
新入会員の承認について

(4) 運営委員会

【第1回】

開催日 令和2年11月24日(火)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 専修学校振興構想懇談会報告
東京都知事への要望について
専修学校のデジタル教育改革

【第2回】

開催日 令和3年3月5日(金)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 専修学校振興構想懇談会報告
理事会・総会上程議案について

(5) 業務執行理事会(正副会長会議)

【第1回】

開催日 令和2年4月23日(木)
会 場 事務局会議室
内 容 新型コロナウイルス感染症への対応について
役員改選のスケジュールについて

【第2回】

開催日 令和2年5月14日(木)
会 場 事務局会議室
内 容 新型コロナウイルス感染症への対応について
運営委員会、理事会、総会の運営について
令和2・3年度の役員改選の今後の流れ

【第3回】

開催日 令和2年6月16日(火)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 学生募集時期等にかかる確認事項について
拡大業務執行理事会(7月)の日程・議題・運営について
東京都予算の編成に関する要望について

【第4回】 ※ 拡大業務執行理事会

(業務執行理事、監事に加え専務・常務理事も出席)

開催日 令和2年7月16日(木)
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 新体制による今後の方針について

南関東ブロック会議の運営について
東京都予算の編成に関する要望について
専修学校振興構想懇談会審議の今後の予定について
新型コロナウイルス感染症に対する取り組み状況
出入国在留管理庁「教育機関の選定について」から
学校アンケート、学生アンケートについて
調査研究事業部長の指名について

【第5回】

開催日 令和2年9月19日（火）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 南関東ブロック連絡会議の開催について
次年度予算の編成方針について
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校運営の現状に関するアンケートについて
事業者向け「感染防止徹底宣言ステッカー」対応（都からの依頼）について
その他

【第6回】

開催日 令和2年10月23日（金）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 理事会・運営委員会の運営について
厚生労働省公共職業訓練長期高度人材育成コースについて
主権者教育の実施について

【第7回】

開催日 令和2年11月24日（火）
会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館
内 容 理事会・運営委員会の運営について
副会長の追加選定について
新春会員交流会の中止について
東京都知事ヒアリングについて

【第8回】

開催日 令和2年12月22日（火）
会 場 オンライン会議
内 容 新型コロナウイルス感染症対策事業の実施について
都庁への表敬訪問について

【第9回】

開催日 令和3年1月29日（金）
会 場 オンライン会議
内 容 東京都教育委員会訪問・協議について
職業実践専門課程（質保証・向上に関する調査研究協力者会議）に

ついて

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた WEB 講習会について

【第 10 回】

開催日 令和 3 年 2 月 24 日（水）

会 場 オンライン会議

内 容 運営委員会・理事会・定期総会の開催についてほか

【第 11 回】

開催日 令和 3 年 3 月 5 日（金）

会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

内 容 専修学校各種学校に係る重要課題について

(6) 監査

期末監査

開催日 令和 2 年 5 月 15 日（金）

会 場 事務局会議室

内 容 令和元年度事業報告及び決算報告について

出 席 監事、総務財務部長、顧問税理士、事務局

期中監査

【第 1 回】

開催日 令和 2 年 10 月 16 日（金）

会 場 事務局会議室

内 容 事案決定及び契約締結について
業者選定について

出 席 監事、事務局

【第 2 回】

開催日 令和 2 年 12 月 16 日（水）

会 場 事務局会議室

内 容 事業評価について
事案決定及び契約締結について

出 席 監事、事務局

【第 3 回】

開催日 令和 3 年 3 月 19 日（金）

会 場 事務局会議室

内 容 職員の服務、給与の状況について

出 席 監事、事務局

(7) 補助事業・委託事業の周知業務、申請受付等

東京都及び文部科学省の補助事業・委託事業の周知や一部の申請受付等を行いました。

【東京都関連】

(1) 私立専修学校教育環境整備費補助 (①、②)

① 教育設備・研究図書 (予算額：325,000千円)

高等課程 (教育設備)、専門課程

補助率 1/2 限度額 50万円～2,000万円

② 専修学校評価促進 (予算額：31,800千円)

専門課程

定額自己評価 200千円、第三者評価 上限 600千円

※協会受付件数：自己評価 64校 (33校)、第三者評価 0校 (0校)

③ 私立専修学校修学支援実証研究事業費 (国庫事業)

専門学校生に対する経済的支援策の実証研究事業

(2) 東京都産業労働局「公共職業訓練の受託者募集のご案内」周知協力

【文部科学省関連】

私立大学等研究設備整備費等補助金 (情報処理関係設備)

対 象 専修学校 (学校法人立)

私立学校施設整備費補助金

(一般教育装置／防災機能等強化緊急特別推進事業／衛生環境改善他)

対 象 専修学校 (学校法人立)

学校保健特別対策事業費補助金

(マスク等購入支援／学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る事業他)

対 象 専修学校 (学校法人立・高等課程)

補正予算「専修学校における遠隔授業の環境構築の加速による学修機会の確保」

対 象 専修学校 (学校法人立)

(8) その他活動

学生・生徒表彰

専修学校各種学校に在籍する学生・生徒に対し、協会が表彰しました。

- ・表彰者 A (成績優秀者) 378名 (400名)
- ・表彰者 B (ボランティア等功労者) 6名 (18名)
- ・申込校数 105校 (102校)

入学式及び卒業式への祝辞を送付

令和3年3月に会員校宛に送付しました。

会員への福利厚生

期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

対 象 会員校の学生・生徒・教職員

内 容 **【学生・生徒対象補償制度】**

- (1) 学生生徒災害傷害保険・賠償責任保険
- (2) インターシップ活動賠償責任保険
- (3) 医療系分野 学生生徒賠償責任保険
- (4) 学生見舞金制度

【学校・教職員対象補償制度】

- (1) 学校賠償責任保険
- (2) 教職員傷害保険
- (3) 教職員賠償責任保険
- (4) 個人情報漏洩対応保険

部・委員会開催状況

部・委員会・ワーキンググループの開催状況は以下のとおりです。議題は主な内容を記載しています。

1. 総務財務部

【第1回】

開催日 令和2年9月8日（火）

議 題 次年度予算編成方針の検討
簡易決裁による事務処理の改善について

【第2回】

開催日 令和2年11月17日（火）

議 題 運営委員会・理事会の運営についてほか

【第3回】

開催日 令和3年1月20日（水）（オンライン会議）

議 題 次年度の総務財務部事業計画について
今年度の事業執行状況について

【第4回】

開催日 令和3年2月16日（火）（オンライン会議）

議 題 運営委員会・理事会・定期総会の提案議案についてほか

2. 振興対策部

【第1回】

開催日 令和2年11月5日（木）

会 場 アルカディア市ヶ谷私学会館

議 題 専修学校振興構想懇談会について
専修学校の振興に関する調査研究事業について
専修学校各種学校における遠隔教育について
主権者教育の実施について
就職要点手帳の改訂について
防災研修について

【第2回】

開催日 令和3年2月8日（月）（オンライン会議）

議 題 令和2年度 振興対策部会事業報告
令和3年度 振興対策部会事業計画

(1) 専門学校の振興に関する調査研究委員会

氏名	所属
【職業教育分野分類に関する検討部会】(50音順)	
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
菊田 薫	全国専修学校各種学校総連合会参与
久保谷富美男	神田外語学院理事長室部長
菅野 国弘	全国専修学校各種学校総連合会事務局長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
吉本 圭一	滋慶医療科学大学院大学教授
【高度専門士に関する検討部会】(50音順)	
植上 一希	福岡大学准教授
梅村 正義	株式会社リテラシーCOO
河原 成紀	学校法人河原学園(愛媛)理事長
菊田 薫	全国専修学校各種学校総連合会参与
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校世田谷校校長
菅野 国弘	全国専修学校各種学校総連合会事務局長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
竹本 雅信	学校法人滋慶京都学園常務理事
服部 浩美	御茶の水美術専門学校理事長
山本 匡	学校法人小山学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
吉本 圭一	滋慶医療科学大学院大学

【第1回】

開催日 令和2年11月5日(木)

議題 「職業実践専門課程の認定課程(学科)における職業教育分野分類(案)」
について
高度専門士に関する検討について
今後の進め方について

(2) 専修学校振興構想懇談会

(高等専修学校検討部会)

氏名	所属
齋藤 真	昭島市立拝島中学校校長 東京都中学校長会進路対策委員会委員長
楠美 利文	東京都世田谷区立喜多見中学校校長 東京都中学校進路指導研究会会長
伊藤 秀樹	東京学芸大学 教育学部 総合教育科学系 教育学講座 准教授
吉原 宏幸	東京都生活文化局私学部私学振興課長
小林 靖	東京都教育庁指導部主任指導主事
前川 悟	学校法人神須学園（大阪技能専門学校）理事長 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会副理事長
小川 明治	学校法人電波学園理事長 一般社団法人愛知県専修学校各種学校連合会会長
柴田 真也	全国専修学校各種学校総連合会事務局調査役
清水 信一	学校法人武蔵野東学園常務理事 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
谷 誠	専門学校東京アナウンス学院校長
吉野たけし	二葉ファッションアカデミー校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理 公益社団法人東京都専修学校各種学校理事
渋谷 通江	野田鎌田学園杉並高等専修学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
佐々木俊治	文部科学省専修学校教育振興室 専門官

【第6回】

開催日 令和2年9月28日（月）

議題 今までの議論と情報を受けて問題提起と振興策の提案 I

東京都中学校長会・東京都中学校進路指導研究会（都中進）からの報告

近況報告：コロナ禍での取り組みについて

認知度アンケートの結果とまとめ

【第7回】

開催日 令和2年10月26日（月）

議題 今までの議論と情報を受けて問題提起と振興策の提案 II

行政（東京都生活文化局私学部、東京都教育庁、文部科学省）からの報告

【第8回】

開催日 令和2年12月3日（木）

議題 今までの議論と情報を受けて、問題提起と振興策の最終まとめ

（専門学校検討部会）

氏名	所属
吉本 圭一	滋慶医療科学大学院大学 教授
稲永 由紀	国立大学法人筑波大学大学研究センター講師
貫井 晴宣	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長
上坂 慎	東京都生活文化局私学部企画担当課長
小林 靖	東京都教育庁指導部主任指導主事
新井 吾朗	日本産業教育学会理事 職業能力開発総合大学校准教授
清水 尚道	学校法人森ノ宮医療学園理事長・校長 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会理事長
小林 浩	リクルート進学総研所長 カレッジマネジメント編集長
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
武田 哲一	学校法人東京国際学園東京外語専門学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
横村 一男	学校法人国際代々木学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会常務理事
山本 匡	学校法人小山学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
金城 太一	文部科学省専修学校教育振興室長
菊田 薫	全国専修学校各種学校総連合会参与

(専門学校検討部会 外国人留学生・日本語教育分科会)

氏名	所属
武田 哲一	学校法人東京国際学園東京外語専門学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
多 忠貴	学校法人電子学園理事長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
平野 公美子	日本外国語専門学校事務局長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校国際交流センター長
江副 隆秀	学校法人江副学園新宿日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
吉岡 正毅	学校法人吉岡教育学園千駄ヶ谷日本語学校理事長校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
柳澤 好昭	学校法人長沼スクール東京日本語学校理事常勤顧問
川廷 宗之	学校法人敬心学園・職業教育研究開発センター所長
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所参与
貫井 晴宣	東京商工会議所人材・能力開発部担当部長人材支援センター所長
伊与 浩暁	東京都生活文化局私学部私学行政課長

(3) 高等専修学校振興委員会

氏名	所属
清水 信一	学校法人武蔵野東学園常務理事 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会副会長
谷 誠	専門学校東京アナウンス学院校長
吉野たけし	二葉ファッションアカデミー校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
渋谷 通江	野田鎌田学園杉並高等専修学校校長 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会運営委員
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会理事
矢部 武人	野田鎌田学園杉並高等専修学校副校長
中山 秀樹	大竹高等専修学校広報担当
景山 優	武蔵野東高等専修学校
山田 茂之	国際製菓専門学校

氏名	所属
小野 喜彦	東放学園高等専修学校広報担当
加藤 洋介	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
松下 祐介	町田調理師専門学校事務局長
長尾 和則	国際共立学園高等専修学校
沼田 聡洋	日本芸術高等学園
藤沼 佑季	東京表現高等学院 MIICA
三輪 敦子	東京多摩調理製菓専門学校広報担当
浦野香奈子	芸術工芸高等専修学校
五十嵐久乃	国際理容美容専門学校事務局長
大竹 通夫	学校法人大竹学園学園長
堀居 英治	NPO 高等専修教育支援協会理事長

【第1回】

開催日 令和2年7月16日（木）
 議題 中専協夏季研8/5（水）の内容について

【第2回】

開催日 令和2年12月4日（金）
 議題 今年度中間報告について
 次年度事業計画について

【第3回】

開催日 令和3年2月9日（火）（オンライン会議）
 議題 次年度事業計画・予算について

【第4回】

開催日 令和3年3月24日（水）（オンライン会議）
 議題 次年度事業計画について など

3. 調査研究事業部

【第1回】

開催日 令和3年1月15日（金）（オンライン会議）
 議題 次年度の事業計画について
 今年度の事業執行状況について

4. 広報事業部

【第1回】

開催日 令和2年9月28日（月）
 議題 令和2年度事業進捗状況について
 令和3年度事業計画について

【第2回】

開催日 令和3年1月20日（水）

議 題 令和2年度事業進捗状況について

令和3年度事業計画について

(1) 広報メディアプロジェクト

氏名	所属
多 忠貴	日本電子専門学校 理事長
千葉 一郎	東京 IT 会計専門学校 相談役
川並 順	聖徳大学幼児教育専門学校 校長
満仁 一雄	東京デザイン専門学校 総合企画部長
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理
小山内 靖美	日本電子専門学校 web デザイン科長
清水 英広	学校法人立志舎 総務部 web・システム課長

(2) 進路指導プロジェクト

氏名	所属
多 忠貴	日本電子専門学校 理事長
手嶋 達也	二葉栄養専門学校 理事長
小笠原 武美	町田・デザイン専門学校 常務理事
八尾 勝	東京 YMCA 医療福祉専門学校 相談役
坂本 治紀	日本工学院専門学校 広報次長
工藤 佑輝	国際理容美容専門学校 法人本部長
神田 あさぎ	草苑保育専門学校 学務課長

【第1回】

開催日 令和2年7月27日（月）

議 題 都高進との共催「研究協議会」について

その他

(3) 国際交流プロジェクト

氏名	所属
多 忠貴	日本電子専門学校 理事長
吉岡 正毅	千駄ヶ谷日本語学校 理事長
佃 吉一	ABK 学館日本語学校 理事長
関谷 信浩	東放学園専門学校 理事
横尾 源太	学校法人小山学園 高専連携／留学生センター長

氏名	所属
川島鋼太郎	ハリウッド美容専門学校 国際交流センター長
金 英順	学校法人東放学園 留学生センター

5. 研修事業部

【第1回】

開催日 令和2年7月31日（金）

議 題 研修事業部所管事業について

その他

【第2回】

開催日 令和3年2月5日（金）（オンライン会議）

議 題 令和2年度 研修事業部会事業報告

令和3年度 研修事業部事業計画

その他

（1）教員実践研修ワーキンググループ

氏名	所属
和田 美義	国際理容美容専門学校 理事長
壺岐 佳弘	東京製菓学校 総務部
山下 光明	中央工学校 教務部教務課長
橋本 正樹	早稲田速記医療福祉専門学校 校長
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校 学部長

【第1回】

開催日 令和2年8月4日（金）

議 題 令和3年度教員実践研修について

講座(運営方法・内容等)について

その他

【第2回】

開催日 令和2年9月11日（金）

議 題 令和3年度教員実践研修について

講座(運営方法・内容等)について

- ・オンラインの利用、グループワークへの対応、
模擬授業(実技実習タイプ)への対応、オンラインによる授業運営
に関する新規講座の検討

【第3回】

開催日 令和2年10月2日（金）

議 題 令和2年度教員実践研修について

- ・ 早稲田速記医療福祉専門学校 教育設備見学
- ・ 講座内容等について

【第4回】

開催日 令和2年11月19日（木）

議 題 令和3年度教員実践研修について

講座内容等について

- ・ 山路先生作成 事前学習用の講義動画の視聴
- ・ 動画等の共有方法について

【第5回】

開催日 令和3年2月16日（火）（オンライン会議）

議 題 令和3年度教員実践研修について

- ・ 令和3年度日程案の検討
- ・ 指導案作成動画の共有方法について 他

(2) 学校会計ワーキンググループ

氏名	所属
川口 拓也	早稲田速記医療福祉専門学校 理事長
五十嵐 久乃	国際理容美容専門学校 事務長
金森 弘吉	中央工学校 経理部経理課長
河西 亮宏	草苑保育専門学校 財務・経理グループ
福田 潤	日本芸術高等学園校長代理
芦澤 宗孝	学経（永和監査法人 公認会計士）
峯岸 聡	学校法人東放学園法人本部 経理管財部

【第1回】

開催日 令和2年8月20日（木）

議 題 学校会計研修会について

（初任者）日程・会場・実施形式

（管理者）日程・会場・実施形式

その他

【第2回】

開催日 令和2年11月18日（水）

議 題 学校会計研修会について

管理者対象 パネルディスカッション台本・打合せ

その他

(3) 学生カウンセリング研修ワーキンググループ

所属	氏名
吉倉 英基	学校法人東放学園 キャリアサポートセンター就職・デビュー支援室
見上 陽一郎	音響芸術専門学校 理事長
鈴森 剛志	滋慶トータルサポートセンター長
山田 満佐裕	国際理容美容専門学校 法人管理危機室長
間宮 歌子	学経 (NPO 法人東京コミュニティカレッジ)
橋本 光生	学経 (NPO 法人学生キャリア支援ネットワーク理事長)

【第1回】

開催日 令和2年10月28日(水)(オンライン会議)

議題 学生カウンセリング研修会の企画・実施について

テーマ・内容について

実施方法について

- ・講義配信形式 ・Web会議方式 ・ライブ配信方式
- ・オンデマンド方式(期間限定・申込者限定)
- ・パブリックビューイング方式

講義の場所

- ・インターネット回線が設置されている施設

講義形式

- ・講師の単独 ・講師と少人数の参加者

実施時期/時間